

受講無料

2026年度(前期)

研修会のお知らせ

独立行政法人 労働者健康安全機構
宮城産業保健総合支援センター
〒980-6015 仙台市青葉区中央4-6-1
SS30 15階
FAX 022-267-4283 TEL 022-267-4229



申込方法
受付開始
対象

当センターHPからのオンラインによる。
開催日の前月1日(1日が土・日・祝日の場合は直後の平日)9:00から先着順にて受付
産業医、衛生管理者、衛生推進者、安全衛生推進者、保健師・看護師、人事労務担当者等(メンタルヘルス推進担当者を含む)
※産業保健に係る業務を行う方は、どなたでも受講できます。

ご注意

- 日医認定産業医研修ではございません。
- お申込みは原則として1事業場につき3名様までとさせていただきます。
- 受講料は無料です。営利を目的とした情報収集はご遠慮願います。
- 会場、開始時間等は、研修により異なりますのでご注意ください。
- 会場は変更する場合がありますので、HPで確認してください。
- お申込みをキャンセルする場合は、事前に御連絡ください。
- 研修の撮影・録音は固くお断りします。



【産業保健研修】

2026年2月25日 現在

研修番号	開催予定日時・場所	テーマ	概要	講師	定員	受付開始日
201	4月21日(火) 14:00~16:00 WEB研修(※)	職場における熱中症の予防と管理 (101研修と同時開催)	熱中症に関しては、労働安全衛生規則で早期発見や重篤化を防ぐための対策が事業者に罰則付きで義務付けられた。このような中、産業保健スタッフが果たす役割は熱中症においても益々重要であり、その予防と管理の要点について共有する機会としたい。	東北大学大学院医学系研究科 産業医学分野教授 産業保健相談員 黒澤 一	30	4月1日
202	4月30日(木) 14:00~16:00 WEB研修(※)	ハラスメント対策研修① ハラスメントを正しく知りましょう	ハラスメントの対策の第1歩は、ハラスメントを正しく理解することです。ハラスメントとはどういうものか、セクハラ・マタハラ・パワハラの影響や労災リスクについて横断的に解説します。	富樫社会保険労務士事務所 所長 産業保健相談員 富樫 敦子	40	4月1日
203 (3日間受講可能な方対象)	5月8日(金) 14:00~16:00 アエル セミナールーム(1)	初心者のための相談スキルアップ研修 3回シリーズ1回目 (傾聴)	誰かに心の声を聞いてほしいと思うとき、よい聞き手との出会いは大切です。職場において、聞き手の役割を担っている立場である皆さんがよい聞き手となる学びを基礎からはじめてみましょう。	東北大学名誉教授 産業保健相談員 菊池 武烈	20	4月1日 一括受付
過去にカウンセリング3回シリーズを受講された方はご遠慮ください。	5月15日(金) 14:00~16:00 アエル セミナールーム(1)	初心者のための相談スキルアップ研修 3回シリーズ2回目 (聴く力を高めましょう)	より良い聞き手となるために、前回学んだ基礎知識を基にロールプレイを通して、聞き手側、相談者側の立場を体験しながら具体的に学びましょう。	山形大学地域教育文化学部 地域教育文化学科教授 産業保健相談員 佐藤 宏平	20	
5月22日(金) 14:00~16:00 アエル セミナールーム(1)	初心者のための相談スキルアップ研修 3回シリーズ3回目 (事業場における『きく力』の活用)	「傾聴」について2回の学びを終え人の話を聴く事の重要性はご理解をいただけたと存じます。「きく力」を、産業の現場でどのように活用するのかについて、3回目はお伝えをしたいと思います。	日本産業カウンセラー協会 東北支部事業推進部長 産業保健相談員 藤岡 奈美子	20		
204	5月12日(火) 14:00~16:00 WEB研修(※)	事業場における熱中症対策	事業場における熱中症の予防対策、熱中症の症状及び応急処置についてお話しします。	大内産業衛生事務所 産業保健相談員 大内 みやこ	40	4月1日
205	5月18日(月) 18:30~20:30 SS30 8階会議室	作業環境測定結果の見方と測定実習 (103研修と同時開催)	この研修では、作業環境測定結果の見方の説明をしたうえで、各種測定器具に実際に触れていただき、測定実習をしていただきます。	阿部産業安全衛生事務所 所長 産業保健相談員 阿部 裕一	20	4月1日
206	5月19日(火) 15:00~16:00 WEB研修(※)	初心者労働者向けショートセミナー ~喫煙、飲酒~	宮城県の喫煙・飲酒率は全国と比較して高いという調査結果が出ています。喫煙や過度の飲酒による労働への影響についてお話しします。	宮城産業保健総合支援センター 産業保健専門職 木村 裕香子	40	4月1日
207	5月20日(水) 14:00~16:00 WEB研修(※)	ハラスメント対策研修② パワーハラスメント事例検討	パワーハラスメントの6つの類型と具体例、対策のポイントなどについて説明し、事例を交えて検討します。	富樫社会保険労務士事務所 所長 産業保健相談員 富樫 敦子	40	4月1日
208	6月3日(水) 14:00~16:00 WEB研修(※)	業務上疾病の労災認定基準 (105研修と同時開催)	労災保険制度、業務上疾病、脳・精神疾患の労災認定についてポイントを解説します。	宮城労働局 労災補償課 担当官	20	5月1日
209	6月9日(火) 14:00~16:00 WEB研修(※)	メンタル不調者の就業管理・復職について (106研修と同時開催)	メンタルヘルス不調者は、症状の再発・悪化を起こしやすく、休職を未然に防ぐために十分な就業管理が必要です。また、休職となった場合、再休職を繰り返さないよう復職に早期から関与して社会的寛解状態になってからの復職を目指す必要があります。今回は、就業管理・復職についてのノウハウをお話しします。	泉こころのクリニック 院長 産業保健相談員 高橋 玄	30	5月1日
210	6月15日(月) 14:00~16:00 WEB研修(※)	ハラスメント対策研修③ カスタマーハラスメント事例検討	カスタマーハラスメントの具体例、対策のポイントなどについて説明し、事例を交えて検討します。	富樫社会保険労務士事務所 所長 産業保健相談員 富樫 敦子	40	5月1日
211	6月19日(金) 14:00~16:00 WEB研修(※)	「Z世代」などの若年労働者への 対応や支援について	ラインケアや離職防止のためにも日頃の助言や指導は大切です。メンタルヘルス対策や人材育成の観点から若年労働者(15~34歳)や「Z世代」と呼ばれる20代の労働者の対応や支援を考えます。この研修ではプレイクアウトルームによる演習ワークを行います。	山形大学地域教育文化学部 地域教育文化学科教授 産業保健相談員 佐藤 宏平	40	5月1日

研修番号	開催予定日時・場所	テーマ	概要	講師	定員	受付開始日
212	6月22日(月) 14:00~16:00 SS30 8階会議室	体力チェックから始める 高齢労働者の労働災害防止対策 (107研修と同時開催)	令和8年4月1日より、高齢労働者の労働災害防止対策が、全事業者にとって努力義務となります。本研修では、簡単に実施できる体力チェック法の紹介・体験から、転倒予防・腰痛予防につながる安全な身体の動かし方、職場で取り入れやすい工夫の仕方について解説いたします。 職場でできる簡単な体操などもご紹介いたしますので、動きやすい服装・靴でご参加ください。	東北文化学園大学医療福祉学部 講師 産業保健相談員 鈴木 博人	25	5月1日
213	6月24日(水) 15:00~16:00 WEB研修(※)	初心者労働者向けショートセミナー ～熱中症～	近年、猛暑の影響で熱中症による労働災害が増加しています。現場で命を守る対策を今こそ学びましょう。ぜひご参加ください。	宮城産業保健総合支援センター 産業保健専門職 木村 裕香子	40	5月1日
214	7月6日(月) 14:30~16:00 仙台駅周辺の 貸会議室を予定	特定保健指導の評価と AIを活用した練習教材の体験	AIを用いた特定保健指導練習教材の体験と改善率などの分析方法を学習したいと思います。	公立大学法人宮城大学 看護学群地域看護学 教授 産業保健相談員 江角 伸吾	20	6月1日
215	7月9日(木) 14:00~16:00 仙台駅周辺の 貸会議室を予定	治療と仕事の両立支援 会社はどうしたらよいか? (108研修と同時開催)	がん等の病気で退職した労働者(病気が原因でメンタル不調を生じた者を含みます。)の復職で困ったり、復職せずに退職してしまった労働者はいませんか? この研修では、治療と仕事の両立支援について「会社はどうしたらよいか?」という視点から、新たな「ガイドライン」を基に、両立支援事例について検討します。	富樫社会保険労務士事務所 所長 産業保健相談員 富樫 敦子	20	6月1日
216	7月14日(火) 15:00~16:00 WEB研修(※)	初心者労働者向けショートセミナー ～血圧～	宮城県では、高血圧の有所見率や受診率が全国と比較して高いのが特徴です。本セミナーでは「血圧」の基礎知識を分かりやすく解説し、日常生活での予防策についてお伝えします。	宮城産業保健総合支援センター 産業保健専門職 木村 裕香子	40	6月1日
217	7月22日(水) 14:00~16:00 WEB研修(※)	新しい高血圧診療ガイドラインを 過労死予防に生かす (109研修と同時開催)	新しい高血圧診療ガイドライン2025年版のポイントを解説し、特に、職場における血圧コントロールの改善に資する情報を提供する。	東北労災病院 治療就労両立支援センター 予防医療部長 産業保健相談員 宗像 正徳	30	6月1日
218	7月31日(金) 14:00~16:00 WEB研修(※)	メンタルヘルス不調者の 職場復帰の進め方	メンタルヘルス不調のある退職者が職場復帰する際の留意点、問題点、また、職場復帰後に就労を継続していくために必要とされる各部署・主治医との連携等の様々な方策について、企業内産業保健職のとるべき対応方法を事例を交えて検討を行います。	仙南中央病院精神保健指定医・ 精神科専門医 産業保健相談員 鈴木 淳平	40	6月1日
219	8月4日(火) 18:30~20:30 WEB研修(※)	精神科臨床から見た産業メンタルヘルス (110研修と同時開催)	精神疾患の予防の概念や、今日のうつ病の諸問題等について、症例を交えながら説明します。	医療法人社団清山会 あおばの社診療所 院長 産業保健相談員 石井 一	30	7月1日
220	8月7日(金) 15:00~16:00 WEB研修(※)	初心者労働者向けショートセミナー ～セルフケア～	自分でストレスに気づき、対処する力を身につけ、日常で実践できるセルフケアを学びましょう。本セミナーでは、心の健康の基礎知識や対処法を一緒に確認します。	宮城産業保健総合支援センター 産業保健専門職 伊崎 可生里	40	7月1日
221	8月24日(月) 18:30~20:30 WEB研修(※)	発達障害者の理解と職場での対応 (111研修と同時開催)	昨今、職場不適応事例の中には、発達障害(自閉スペクトラム症、ADHD、学習障害等)に起因すると思われるケースが、少なからず見られるようになってきました。発達障害者は職場で理解されにくく、不適切な対応によって、うつ病などの二次的障害をきたすケースも多々見られます。発達障害者をどう受け止め、職場適応につなげていくかを考えていきます。	東北福祉大学総合福祉学部 福祉心理学科准教授 産業保健相談員 中村 修	30	7月1日
222	9月1日(火) 14:00~16:00 WEB研修(※)	健康診断結果に基づき 事業者が講ずべき措置について	健康診断結果に基づき事業者が講ずべき措置について、健康診断の進め方、結果の取り扱い方、就業判定などについて説明します。	花京院健康管理センター 所長 産業保健相談員 清治 邦章	40	8月3日
223	9月10日(木) 14:00~16:00 WEB研修(※)	女性特有の健康課題について (113研修と同時開催)	今般、厚生労働省から公表された女性特有の健康課題に関する問診を活用した女性の健康管理支援実施マニュアルについて説明します。	漆山労働衛生コンサルタント事務所 所長 産業保健相談員 漆山 裕希	30	8月3日
224	9月11日(金) 14:00~16:00 仙台駅周辺の 貸会議室を予定	風通しの良い組織内の コミュニケーションのヒント	パワハラや心理構造や怒りの対処法について紹介します。	社会人基礎力研究所 代表 産業保健相談員 今村 泰章	20	8月3日
225	9月14日(月) 14:00~16:00 WEB研修(※)	CREATE-SIMPLE(クリエイティブ) で学ぶリスクアセスメント	リスクアセスメントの実施が必要となる化学物質が、令和8年4月に約800物質増え、約2900物質になる予定です。本研修では、厚生労働省が公表している化学物質のリスクアセスメントツールCREATE-SIMPLE(クリエイティブ)を活用した管理方法について説明します。	阿部産業安全衛生事務所 所長 産業保健相談員 阿部 裕一	20	8月3日
226	9月17日(木) 14:00~16:00 WEB研修(※)	有事のスクリーニングについて考える	自殺のポストベンションや、災害・重大事故・組織不祥事などの「有事」では必ずと言っていいほどスクリーニングの実施が検討されます。そこで、有事のスクリーニングは「いつ・どのような方法で」行えばいいのか。参加者とチャットベースで議論しながら、職場での有事スクリーニングについて一緒に考えていきます。	五十嵐労働衛生 コンサルティング 産業保健相談員 五十嵐 侑	50	8月3日
227	9月29日(火) 18:30~20:30 WEB研修(※)	病気をかかえる労働者への対応 ～治療と仕事の両立支援の実際 (114研修と同時開催)	治療と仕事の両立支援については、労働施策総合推進法の改正により、令和8年4月より、事業主の努力義務となる。このような中、産業保健スタッフが果たす役割は益々重要であり、病気をかかえる労働者への対応等治療と仕事の両立支援の実際について共有する機会としたい。	東北大学大学院医学系研究科 産業医学分野教授 産業保健相談員 黒澤 一	30	8月3日

※WEB会議システムは、Zoomを使用します。
 受講には、インターネットに接続するパソコン・スマートフォン等、マイク・カメラ、スピーカー又はイヤホン、Wi-Fi環境、メールアドレスが必要になります。(マイク・カメラ・スピーカーは、パソコン等に内蔵されているもので結構です。)
 インターネット通信にかかる費用は、受講者負担となります。
 受講申込は、当センターHPからオンラインで受付します。当センターHPは「宮城産保」で検索してください。
 受講方法等の詳細については、受講申込受付後、受講者あてメールにてお知らせします。
 配信した音声・映像の録音・録画は、不可とします。